

**貸借対照表**  
(2019年4月30日現在)

(単位:千円)

項目	金額	項目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>326,862</b>	<b>流動負債</b>	<b>271,164</b>
現金及び預金	163,439	買掛金	18,020
売掛金	64,860	1年以内長期借入金	112,797
リース投資資産	21,722	未払金	47,789
商貯蔵品	31,123	未払費用	49,357
前渡品	250	未払法人税等	11,024
短期貸付金	25,499	未払消費税等	20,110
前払費用	809	預り金	12,064
未収入金	11,571		
その他の金	9,533		
貸倒引当金	162		
	△ 2,108	<b>固定負債</b>	<b>111,396</b>
<b>固定資産</b>	<b>84,435</b>	長期借入金	92,149
<b>有形固定資産</b>	<b>18,661</b>	資産除去債務	3,147
建物附属設備	7,051	繰延販売利益	16,100
車両及び運搬具	0		
工具、器具及び備品	11,610	<b>負債合計</b>	<b>382,560</b>
		<b>(純資産の部)</b>	
<b>無形固定資産</b>	<b>233</b>	<b>株主資本</b>	<b>28,737</b>
ソフトウェア	233	資本金	26,500
<b>投資その他の資産</b>	<b>65,540</b>	資本剰余金	6,500
出資金	60	資本準備金	6,500
長期貸付金	780	利益剰余金	△ 4,262
長期前払費用	10,805	その他利益剰余金	△ 4,262
差入保証金	32,294		
敷金	21,811		
貸倒引当金	△ 211	<b>純資産合計</b>	<b>28,737</b>
<b>資産合計</b>	<b>411,298</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>411,298</b>

## 個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産

定率法を採用しています。ただし、平成28年4月1日以降取得した建物付属設備については定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は、以下のとおりであります。

建物附属設備…10年～18年

工具器具及び備品…3年～15年

(2)無形固定資産

定額法によっております。

なお、主な耐用年数は、以下のとおりであります。

ソフトウェア…5年

3. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

売上債権、貸付金等の債権の貸倒により損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能を検討し、回収不能見込額を計上しております。

4. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 発行済株式の種類および総数並びに自己株式の種類および株式数に関する事項

	前事業年度末 株式数 (株)	当事業年度 増加株式数 (株)	当事業年度 減少株式数 (株)	当事業年度 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	400	260	0	660